

## 平成15年度事業報告

自：平成15年 4月 1日

至：平成16年 3月31日

### 【事業実施概要】

今年度は広瀬川と流入流出する支派川の環境改善を主たる目的とする河川情報の普及啓発と活動を実施した。定期清掃、ホタル飼育と観察会、親子で参加する川ワーク「政宗さんの川狩り」および仙台市の助成事業など一連の事業を実施。助成事業として市環境局所管の環境社会実験、河川清掃とエコマネー「アーユ」発行による地域コミュニティと活性化事業と太白区まちづくり活動助成事業「ホタルの里づくり支援事業」に取り組んだ。「アーユ」発行は清掃活動と活性化事例としてマスコミに取り上げられ、またホタルの里づくり支援事業は大野田小学校が主体的に総合学習に取り入れ、近隣の旧笹川で清掃するなど地域活動へ繋がった。同時にNPOと学校が総合学習で連携する先導的事例となった。

以上の活動を通して広瀬川の環境を良くするためには市民の身近な水環境活動が大切である。また河川環境の課題を見つけ、学び、解決していく協働が必要であることを学んだ。同時に都市河川の様々な問題を共有し、信頼と条理に基づく協議を基本とし、多様な価値観を広く事例を参考とした川づくりに自ら行動する市民行政協働が重要であることを実感した。それらの反省を踏まえながら報告とする。

### 1. 公開講座

市民参加型公開講座は毎月第4水曜日に開催。河川の行政担当者や精通者を招き、広瀬川の環境や課題について知識を深めた。特に河川管理は治水・利水・環境課題についてバランスある把握に努め、事例を引見し、協議しながら市民行政協働連携の川づくりを学んだ。また当年度は広瀬川清掃とエコマネー「アーユ」発行と「ホタルの里づくり支援事業」の推進を目的に関係者を交え、公開座談会として開催した。

### 2. ホタル事業

#### ホタル飼育・観察会とホタルの里づくり

蕃山ビオトープ「ホタルの里づくり」第1回ホタル観察会を開催

仙台市青葉区下愛子所在の蕃山ビオトープ「ホタルの里づくり」(会員・奥田建設所有地)で水路復元による自然再生事業として第1回ホタル観察会を開催した。地域住民、行政、来賓、関係者約300名の参加者があった。

「ホタルの里づくり支援助業」

太白区まちづくり活動助成事業「ホタルの里づくり支援助業」は公開審査を経て7月より活動開始。公募による区内小学校3校を選定(郡山・大野田・長町小学校)。ゲンジ・ヘイケボタル幼虫約300匹を水槽に入れそれぞれの学校に設置。総合学習の出前講座実施とホタル飼育を通してホタル生態と河川環境学習、近隣水路のホタルの里づくりを目指す支援事業を実施した。

郡山小では、本会の協力による父兄連携のホタル池(学校ビオトープ)で幼虫から成虫までの飼育に成功。関係者の喜びの声が聞かれた。また教員生徒、父兄との連携した子供たちの夏合宿にホタル成虫の出前と講演を行い、それら活動状況を校内紙に掲載した。

大野田小では出前講座後に子供たちの自主的な旧笹川の清掃に繋がり、ホタルを見たいという河川環境保持に向けた新たな地域取り組みの兆しが出てきたことは注目に値することである。同校の子供たちから旧笹川清掃を実施した絵手紙が届くなど学校と担当教員の積極的な教育指導が見られた。

特に絵手紙を送ってくれた2年生片桐舞衣さんが交通事故過による不幸に遭遇。学校と子供たちの心の痛手を「舞衣ちゃんの夢」、そして子供たち皆の夢実現として次年度事業に向け支援継続することとした。

### 3. 河川清掃とエコマネー「アーユ」発行

「みやぎスマイルリバー・プログラム」( 1) 広瀬川・広瀬橋上下域約200mの清掃緑化、市民と一緒に実施した。

( 1) 平成15年9月8日宮城県仙台土木事務所長より認定。

スマイルサポーター( 本会) と仙台市長と宮城県仙台土木事務所長が河川清掃や緑化活動に関する覚書を交わし、それぞれの立場から河川環境の保全に努める制度。

広瀬川参加者にエコメイト会員証の発行とエコマネー「アーユ」( 2) を支払い、ゴミ投棄問題を通して河川環境を学んだ。また清掃終了後には4月の花見会、10月の芋煮会、12月の焼き芋会などを開催し、参加者との懇親を深めた。

( 2) 「アーユ」 仙台に古くから伝わる柳生和紙を台紙に、小野寺純一氏の絵を入れ、特殊印刷で仕上げたエコマネー。1アーユと5アーユの二種を作成し、1アーユ100円相当の価値として長町の参加店で使用できる。エコメイトも店舗の手伝いによってアーユを獲得する双方向コミュニティ活性化事業。次年度継続。

### 4. イベント

#### 第4回 「政宗さんの川狩り」

8月23日好天のもと広瀬川八本松河原で開催した。川ワークショップを通じた川体験は市民と川と接点づくりとして実施。普段川へ来る機会の少ない市民の川認識、川の楽しみ体験イベントとして開催した。本会が中新田産アユ450匹を仕入れて川に囲った網の中に放ち、参加者が歓声を上げながら競ってアユを獲り、夢中になって泳ぐアユを追っていた。興に入る光景は政宗公時代と時を越えても多分変わらないだろう。

参加者が手につかみ串に刺し、塩焼きで食べ、五感で感じる川体験は大人も子供たちにも喜ばれ、夏の思い出として大変好評であった。参加者約300名。

#### 第3回 「広瀬川初歩き」

1月17日藩政時代から利用されてきた農業用水「六・七郷堀」を一般参加者も含め、歩いて視察した。( コースは広瀬川愛宕堰～六七郷堀分岐点～七郷堀宮城刑務所・七郷堀若林区役所) 仙台開府当時頃から利用されてきた生活文化に根ざし、流れてきた堀は現在には農業用として灌漑期のみ流れている。年間通水実施に向けての課題など自然、歴史、環境、防災の面から解説があった。40名参加 解説は日下会長。

### 5. 広瀬川何でも相談室

国、県、市担当部署と連携し、広瀬川に関する一元的窓口として開設。市民の様々な意見問い合わせに応じた。本会ホームページ(HP)に掲載し、窓口をPR。メールか電話、ファックスで意見や質問を受け付けて返答。内容は広瀬川に起きた5月濁水や水生生物、河川に関する総合学習の質問、夜中河川敷の花火で迷惑しているとの苦情など多岐にわたり、それぞれの問題については所管の担当へ回送した。(64件)

## 6. 出前講座・啓発活動など

県環境保全活動アドバイザー・県「NPOと行政のパートナーシップによる高校生とNPOの架け橋」市社会福祉協他

活動の内容	実施年月日	場所	主な対象者	人数・部数等
ホタルの里づくり支援事業	6月～3月	郡山小学校	生徒・教員・父兄	70名
(ホタル飼育と出前講座)	同上	大野田小学校	生徒・教員	90名
同上	同上	長町小学校	生徒・教員	60名
ホタルの里づくり出前講座	6/8	錦ヶ丘団地	町内会役員	10名
第1回 蕃山ホタル観察会	6/21	下愛子山岸	地域住民	300名
広瀬川活動出前講座	6/27	蒲町中学校	2年生生徒・教員	200名
広瀬川環境活動(解説)	6/30	NHKテレビ	視聴者	不明
企業説明会	7/5	エルソーラ仙台	市民団体・企業	80名
第4回長町ホタル観察会	7/12	長町一丁目	地域住民	300名
ホタル出前観察会	7/13	仙台日赤病院	患者・勤務者	500名
同上	～7/20	長町病院	同上	300名
第4回「政宗さんの川狩り」	8/23	広瀬川八本松	市民	250名
広瀬川活動出前講座	9/5	宮城県泉高校	生徒・教員	40名
広瀬川活動出前講座	9/18	東北電気会館	白高七日会	20名
ホタルの里づくり出前講座	9/19	大野田小学校	2年生・教員	120名
下水道フェア	10/4	市民の広場	一般市民	300名
河川清掃	10/4	広瀬川	一般市民	200名
地球温暖化対策フォーラム	10/8	スタジオホール	一般市民	100名
一万人委員会フォーラム	10/25	片平市センター	一般市民	60名
ホタルの里づくり出前講座	10/29	長町小学校	生徒・教員	80名
広瀬川散策	11/1	広瀬川	一般市民	25名
ホタルの里づくり指導	11/6	郡山小学校	生徒・教員	70名
広瀬川活動出前講	11/12	仙台国際ホテル	住友グループ	40名
水辺のユニバーサルデザイン	12/17	太福祉センター	国・県・関係者	12名
広瀬川初歩き(講座)	1/17	広瀬川～六七郷	一般市民	30名
広瀬川活動出前講座	1/24	県宮城野高校	生徒・教員	20名
広瀬川清掃活動	1/25	作並生活改善セ	一般市民	35名
			合計	3,812名

## 7. 委員会参加等

国土交通省東北地方整備局

「東北の川づくり勉強会」平成16年3月12日委員として参加。メルパルク仙台にて開催。

宮城県仙台土木事務所

「広瀬川環境管理協議会」会長(議長)として協議会の進行とまとめ役。6/17 12/8開催に参加。

仙台市企画局企画調整課(所管)

「広瀬川市民会議準備会」の会長として市民協働の川づくりに参画。2/14エルパーク仙台で「広瀬川市民フォーラム」～広瀬川市民企画コンテスト公開審査会～を開催。広瀬川を良くする市民活動の企画・提案の公募と公開審査を実施した。正副会長会議9/4 9/20 10/11 12/14 1/19 2/10 2/27 3/22(計8回)

「広瀬川市民会議準備会」10/1 11/7 2004/3/5(計3回)

## 8. 報道関係

NHK 仙台放送局 テレまさむね「広瀬川とともに」取材協力と出演。(平成15年～16年)

河北新報社論壇掲載 「まちづくり条例」～市民と行政の協働を～ 11/25

同社持論時論掲載 「舞衣ちゃんの夢」～ホタル群舞天国へ届け～ 2004/3/25

同 エコマネー「アーク」増やし広瀬川を守る 10/13

同 2004/1/4

## 1. 公開講座

月日	テーマ	講師
5/29	ホタル飼育とまちづくり	日下 均会長
6/25	広瀬川の治水と利水と環境	国交省仙台河川国道事務所調査一課 畠山浩晃課長
7/23	ホタルの里づくり支援事業	日下 均会長
9/25	広瀬川清掃とエコマネー「アーユ」	日下 均会長
10/22	ホタルの里づくり支援事業課題と展開	日下 均会長
11/26	清掃とエコマネー「アーユ」課題と展開	日下 均会長
2004/2/25	管理権限委譲と創生プランのこれから	仙台市建設局河川課 佐藤光一課長

## 2. ホタル事業

月日	活動	備考
通年	ホタル幼虫飼育	会員(松野・加藤・菊地・相澤・渡辺善・奥田建設・日下) 学校(若林小・亘理町立吉田小) 以上水槽貸与飼育
7月～ 2004/3	ホタルの里づくり支援事業	郡山小・大野田小・長町小 飼育水槽貸与と幼虫・カワニナガイ 出前講座実施
4/9	亘理町立吉田小学校	飼育状況を確認(電話)
4/17	亘理町町立吉田小学校	同上(遠藤氏・日下)
4/26	蕃山幼虫放流式	セリ移植・カワニナガイ放流
5/8	郡山小・若林小	飼育状況を視察 点検(カワニナ補充)
5/31	郡山・蕃山・錦ヶ丘	状況視察・錦ヶ丘の荒木氏と面談
6/8	錦ヶ丘集会場(午前6時30分～)	役員「ホタルと環境について」講師
6/13	白石市おべら地区 集会場	「ホタルの里づくり」講話
6/20	蕃山ホタル採取	
6/29	亘理町ホタル採取	種ホタル採取(次年度幼虫にして放流)
7/12	第4回長町ホタル観察会	ホタルの家(長町一丁目飼育小屋)
9/19	大野田小へホタル出前講座	2年生(4クラス)
10/29	長町小へホタル出前講座	3年生～6年生 教員
11/6	郡山小へホタル出前講座	3年生・教員

3. 河川清掃 4月～12月 第2土曜日開催 広瀬橋周辺

第1回	4月12日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者43名)	終了後に花見会
第2回	5月10日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者25名)	
第3回	6月14日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者28名)	
第4回	7月12日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者15名)	
第5回	8月16日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者16名)	
第6回	9月12日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者13名)	エコマネー「アーユ」スタート
第7回	10月4日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者12名)	
第8回	11月8日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者45名)	終了後に芋煮会
第9回	12月13日	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者24名)	終了後に焼き芋会
第10回	16年3/13	郡山堰～広瀬橋 河川敷	(参加者21名)	
合計			223名	